

< 第3号議案 >

平成21年度事業計画及び支出予算について

1 全団体向け事業

(1) 電子申請・届出システム

ア システム開発費(電子申請・届出システム開発)

電子申請・届出システム更新にかかる設計・開発・移行作業及び職員向け操作研修を実施する。

① 主な内容

作業項目	作業内容
設計・開発・移行作業	詳細設計、プログラム開発、データ移行
研修	職員向け操作研修の実施

イ システム運営費(電子申請・届出システム機器賃借等)

電子申請・届出システムの運営に必要な機器の賃借及びシステムメンテナンス、障害対応等システムの維持管理に要する経費。

① 主な内容

項目	主な内容
電子申請・届出システム機器賃借	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機器及びソフトウェアに係る賃借料及び保守費用
簡易申請用追加機器賃借	簡易申請用サーバ及びソフトウェアに係る賃借料及び保守費用
システム維持管理業務	稼働データ(ログ等)収集・分析・内容確認、システムメンテナンス、障害対応、各種運営支援
バックアップ媒体等消耗品購入・廃棄費用	データバックアップ用媒体(LTO、DAT 等)の購入・廃棄費用
サーバ証明書取得費	サーバ証明書(インターネット側4ID)の取得費用
LGWAN-ASP 接続料金	ASP 接続監視料、ASP 運営管理料、LGWAN 利用料等、LGWAN-ASP としてのあいち電子自治体推進協議会が LGWAN 接続にあたって、LGWAN 運営主体に支払う費用等

ウ データセンター運営費

電子申請・届出システム及び協議会 WEB システムの 24 時間 365 日運用を行うため、サーバやネットワーク機器の監視や電子申請届出システムのヘルプデスク受付などを行うとともに、LGWAN 接続のために必要な機器の運用を行う。

また、セキュリティ対策として、セキュリティ診断を実施する。

① 運用・監視の内容

項目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム:専用エリア 56 m ² (1区画)、専用エリア 28 m ² (1区画)、免震台付ラック、機器電源
システム運用・監視	共通基盤、電子申請・届出システム、協議会 WEB システムの運用・監視 ・24 時間 365 日システム機器監視 ・稼動監視、性能監視、オペレーション、障害対応、媒体保管等 ・報告業務 1 回／月 ・ヘルプデスク受付 9:00～19:00(2名)
ネットワーク接続	上流インターネット接続回線:50Mbps 県 NOC～データセンター間接続回線:LGWAN 接続(高速イーサネット専用線 主系 100Mbps 従系 10Mbps)
セキュリティ運用	セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析
LGWAN運用	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用、LGWAN-ASP 接続装置運用

エ 高度情報通信ネットワーク(防災無線)保守運営費

LGWANの従系回線である愛知県高度情報通信ネットワークの行政ルータ設定情報の管理業務及び障害発生時のネットワーク切り分け業務や緊急対応を有するセキュリティ対策支援業務等を実施する。

作業項目	作業内容
行政ルータ設定情報管理	<ul style="list-style-type: none"> 行政ルータ設定情報の管理 行政ルータ設定情報のハードウェア保守業者への引き渡し
セキュリティ緊急対策支援	<ul style="list-style-type: none"> 行政ルータにセキュリティ上の甚大な脆弱性が判明した場合の対処実施 予防保守方法の検討支援
外部ネットワーク切り分け支援	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェア保守業者による障害切り分け以後の LGWAN、行政ネットワーク、市町村 LAN のネットワーク切り分け 行政ネットワークに異常が認められた場合の復旧支援

オ 調査・研修費

(ア) 調査費

- ・電子自治体構築に係る各種説明会・研修等への参加

(イ) 研修費

- ・実務担当者研修会、講演会等の開催

カ 事務費

区分	内容
総務費	総会、幹事会の開催、事務局運営補助要員賃金、通信費、消耗品費等
電子申請・届出システム	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村、団体等連絡旅費 ・会議、操作研修会用資料等 ・郵送、振り込み手数料 ・契約収入印紙 その他
データセンター運営	
共同セキュリティ監査	
マルチペイメントネットワーク	
インターネット環境利用	
計	

(2) あいちLGWANアクセス

ア あいちLGWANアクセス運営費

LGWANの主系回線であるあいちLGWANアクセスの運用にあたり必要な費用を支出する。

(ア) 共通経費負担額

県NOC←→イーサリンク網

(イ) 帯域別料金

イーサリンク網←→各団体(各団体において選択した帯域)

(3) その他事業

ア セキュリティ監査費

セキュリティレベルの維持・向上を図るため、各団体における情報セキュリティ監査(外部監査)を共同で実施する。

〔平成21年度実施内容〕

Web サーバや LGWAN 接続部分のネットワーク機器等のセキュリティ脆弱性についてのオンサイト診断(各団体10IP以内)

平成20年9月16日付け照会により、参加団体を決定。

〔平成21年度:56団体(平成20年度:54団体)〕

2 特定団体事業

(1) 施設予約事業

ア システム開発費(共同利用型施設予約システム開発)

平成20年度にて三次稼働が終了することに伴い、参加団体からの要望を基にシステム機能改善等を実施する。また、平成22年度末にシステム更新を迎えるにあたり、システム更新計画の検討を行い、具体的な更新方法を決定するための作業を行う。

(機器更新までのスケジュール)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
現 行	稼働中 機能改善		
新 シ ス テ ム	システム更新 計画策定 ・要件仕様書 ・移行計画書 ・次年度費用の積算等 調達、契約 基本設計	詳細設計、システム開発、 データ移行、運用テスト 研修	稼働開始

①主な内容

項 目	主 な 内 容
機能改善等	システムに係る各種機能改善など
システム更新検討	システム更新検討作業など

イ システム運営費(機器リース等)

共同利用型施設予約システムの24時間365日運用を行うための、機器等賃借(保守含む)、ソフトウェアライセンス等の購入費のほか、システムの運用監視、ヘルプデスク、研修等に要する経費。

①主な内容

項 目	主 な 内 容
機器等賃借	機器等の賃借料(ハードウェア・ソフトウェア保守含む)
ソフトウェアライセンス	利用者側:80ライセンス、職員側:350ライセンス(共に1年間)
SSL-VPNライセンス	500ユーザライセンス保守(1年間)
サーバ証明書	5台分(1年間)
運用支援等	システム運用監視:メンテナンス等各種作業の実施 ヘルプデスク:9:00~17:00(年末年始を除く毎日) 研修:運用管理者向け 2日間、計40人(端末40台) 一般職員向け 4日間、計240人(座学形式)

ウ データセンター運営費

共同利用型施設予約システムの24時間365日運用を行うため、データセンターにおけるサーバ、ネットワーク機器の監視のために必要な機器運用、支援及びセキュリティ対策としてのセキュリティ診断実施に要する経費。

①運用内容

項 目	主 な 内 容
センター設備賃借	ハウジングルーム:専用エリア、免震台付ラック、機器電源、付帯設備
システム運用・監視	・24時間365日システム機器監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、障害対応、媒体保管等 ・報告業務 1回/月
ネットワーク接続	上流インターネット接続回線
セキュリティ運用	セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析

エ 事務費

- ・通信費
- ・消耗品費 等

(2) 電子調達(CALS/EC)事業

ア あいち電子調達共同システム(CALS/EC)事業概要等

(ア) 概要

本システムは、国土交通省が使用する「電子入札コアシステム」を基本として開発したシステムであり、入札参加資格登録から、発注見通しの公表、指名通知、入札・開札、結果の公表までの一連の電子調達プロセスを、インターネットなどの情報通信技術を利用して行うことを可能としている。

平成17年度に行った基本設計、詳細設計、システム開発を踏まえ、平成18年度にシステムテスト、実証実験、研修を実施し、9月にポータルサイトを開設、10月からシステム全面稼働。

平成19年度は事後審査型一般競争入札機能の追加等機能改善及びPPIの共同事業化を実施。

平成20年度はVista対応を行い、国税・県税共通審査化の審査方法の検討及び基本設計を行うとともに必要な機能改善を実施することを決定した。また、全入札案件実施のための電子入札サブシステムの処理能力向上に必要な対策及び時期について検討を行った。

平成21年度は国税・県税共通審査化の機能追加を行い、全入札案件実施のための電子入札サブシステムの処理能力向上を行う。

(イ) システム構成

- 入札参加資格申請システム（共同事業）
- 電子入札システム（共同事業）
- 入札情報サービスシステム（PPI）（共同事業）

(ウ) スケジュール

	平成 2 0 年度	平成 2 1 年度
電子入札 処理能力向上	<div>増強箇所等検討</div>	<div>構築、組込</div>
国税・県税 共通審査化	<div>要件定義 基本設計</div>	<div>内部設計、製造</div> <div>テスト</div>

イ システム開発費

あいち電子調達共同システム(CALS/EC)の機能改善等を実施する。

①主な内容

項 目	主な内容
電子入札サブシステム増強	サーバ増強、ネットワークの多重化等
入札参加資格申請サブシステム改良	国税・県税の共通審査化の機能追加

ウ システム運営費

(ア) システム運営費(システム開発者経費)

あいち電子調達共同システム(CALS/EC)の24時間365日運用を行うため、システム開発者によるシステムメンテナンス及び障害対応等システムの維持管理、ヘルプデスク、研修に要する経費。

①主な内容

項 目	主な内容
機器保守	システム開発者による機器保守費用
システム開発者運用監視	システム開発者によるシステム運用監視、障害対応費用 ・稼働データ(ログ等収集)、セキュリティ対策、障害対応、各種システム運用支援等
ヘルプデスク	発注者、受注者用ヘルプ費用 ・平日(月～金)AM9:00～PM5:00 フリーダイヤル及びE-mailによる電子調達システムに関する発注者、受注者からの各種問い合わせ
導入教育(発注者研修)	発注者に対する操作研修等費用 ・PCを利用した操作研修
導入教育(受注者研修)	受注者に対する操作研修等費用 ・プロジェクターを利用した集合研修

(イ) システム運営費(機器賃貸経費)

あいち電子調達共同システム(CALS/EC)の運用のための機器賃借に要する経費。

① 運用内容

項 目	主な内容
機器賃借	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機及びソフトウェアに係る賃借料

(ウ) システム運営費(データセンター経費)

あいち電子調達共同システム(CALS/EC)の24時間365日運用を行うため、あいち自治体データセンターにおけるサーバ、ネットワーク機器、LGWAN-ASP 接続機器等の機器賃借、その機器保守、監視等システム運用支援。また、セキュリティ対策のためのセキュリティ診断実施に要する経費。

① 運用内容

項 目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム:拡張エリア、免震台付ラック、機器電源、付帯設備、キーボックス
システム運用・監視	・24時間365日システム機器(サーバ、ネットワーク機器等)監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、第一次障害対応、媒体保管等 ・報告業務 1回/月
ネットワーク、LGWAN 接続	上流インターネット接続回線、LGWAN 専用回線
セキュリティ運用	セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析
LGWAN-ASP 運用サービス	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用 ・LGWAN-ASP 接続設備運用

(エ) システム運営費(その他運営経費)

あいち電子調達共同システムの稼働に付随する、電子入札コアシステム保守料、LGWAN-ASP への接続料、バックアップ媒体、消耗品、システム利用啓発等の費用に要する経費。

① 運用内容

項 目	主な内容
コアシステム年間保守料	電子入札コアシステム年間保守料
LASDEC 関連費用	LGWAN-ASP 接続に関する費用 ・IP アドレス発行料、運営管理費、LGWAN 利用料等 サーバ証明書(LGWAN側)
その他運営経費	システム稼働に係るバックアップ媒体等の消耗品類、媒体処理代、予備費等

エ 事務費

- ・通信費
- ・事務消耗品費 等

(3) 電子調達(物品等)事業

ア あいち電子調達共同システム(物品等)事業概要等

(ア) 概要

本システムは、物品・役務の調達に関して、入札参加資格登録から、発注者見通しの公表、指名通知、入札・開札、結果の公表までの一連の調達プロセスを、インターネットなどの情報通信技術を利用して行うことを可能とする。

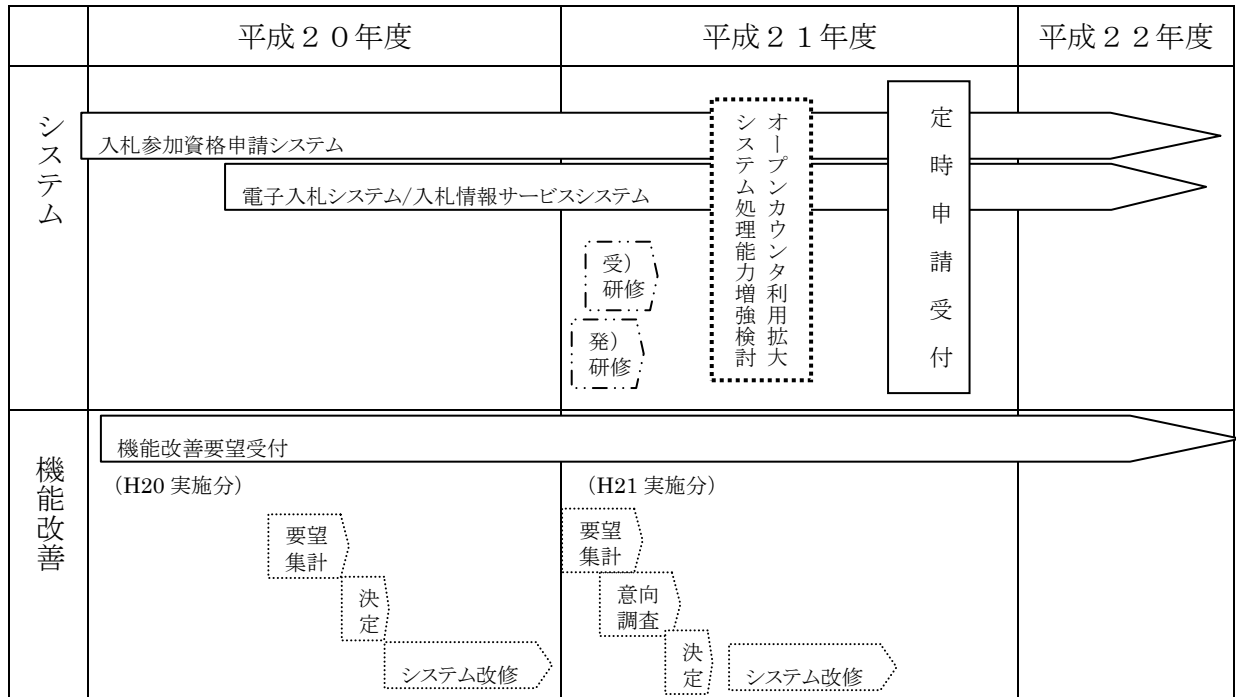
平成18年度に基本設計及び詳細設計、19年度にシステム製造、入札参加資格申請システムのテスト・実証実験を行い、平成20年1月から入札参加資格申請システムの運用を開始した。また、20年度に電子入札システム及び入札情報サービスシステムのテスト・実証実験を行い、8月から電子入札システム及び入札情報サービスシステムの運用を開始した。

21年度は、20年度にシステムが全体稼動となったことに伴い、参加団体の利用者から寄せられる意見・要望等を基に必要な機能改善等を実施する。また、オープンカウンタの実施状況について調査・分析を行い、必要となる処理能力増強等について検討を行う。

(イ) システム構成

- 入札参加資格申請システム（共同事業）
- 電子入札システム（共同事業）
- 入札情報サービスシステム（PPI）（共同事業）

(ウ) 機能改善等スケジュール



イ 事業費

(ア) システム運営費(システム運用・保守関連経費)

あいち電子調達共同システム(物品等)の運用・保守、障害対応、ヘルプデスク運営、研修会開催及び機能改善等に要する経費。

① 主な内容

項 目	主な内容
システム操作研修(発注者側研修)	発注者に対する操作研修等(PC を利用した操作研修)
システム操作研修(受注者側研修)	受注者に対する操作研修等(プロジェクターを利用した集合研修)
ヘルプデスク運営(発注者／受注者対応)	ヘルプデスク運営
機器保守・システム保守経費	システム開発者による機器・システム保守
システム維持管理経費(開発者運用監視サービス)	システム開発者によるシステム運用監視、障害対応
システム機能改善経費	参加団体利用者の要望等を基にシステム機能改善

(イ) システム運営費(機器賃借経費)

あいち電子調達共同システム(物品等)の運用のための機器賃借に要する経費。

① 運用内容

項 目	主な内容
機器リース経費	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機及びソフトウェアに係る賃借料

(ウ) システム運営費(データセンター経費)

あいち電子調達共同システム(物品等)の運用のための、あいち自治体データセンタにおけるサーバ、ネットワーク機器等の監視、LGWAN接続のために必要な機器運用・支援及びセキュリティ運用等に要する経費。

① 運用内容

項 目	主な内容
センター設備賃借経費	ハウジングルーム:専用エリア、免震台付ラック、機器電源、付帯設備、キーボックス
システム運用・監視経費	24時間365日システム機器(サーバ、ネットワーク機器等)監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、第一次障害対応、媒体保管等
ネットワーク接続経費	上流インターネット接続回線、LGWAN 専用回線
セキュリティ運用経費	セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析
LGWAN-ASP 運用サービス経費	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN-ASP 装置運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用

(エ) システム運営費(その他運営経費)

あいち電子調達共同システム(物品等)の運用に付随する、電子入札コアシステム年間保守、LGWAN-ASP 接続、バックアップ媒体等消耗品等に要する経費。

① 主な内容

項 目	主な内容
コアシステム年間保守料	電子入札コアシステム年間保守料
LGWAN-ASP 接続料	LGWAN-ASP 接続料 ・ASP 接続設備監視、ASP 運営管理、LGWAN 利用料等
その他運営経費	バックアップ媒体等消耗品購入、記憶媒体処理、その他経費

ウ 事務費

- ・通信費
- ・消耗品費 等

(4) インターネット環境整備事業

① 主な内容

あいち自治体データセンターの共通基盤を利用し、参加団体の希望するWebサーバ及びメールサーバのホスティング（レンタルサーバ）もしくはハウジングを実施する。

なお、団体によって移行する時期が異なるため、個別対応にて作業を進める。

利用サービス	内容
a ハウジング	・1/4ラック ・1/2ラック ・フルラック
b ホスティング	・レンタルWeb ・レンタルメール
c 自治体とあいち自治体データセンター間の専用回線	・最大10Mbps/保証1Mbps ・最大100Mbps/保証10Mbps ・最大100Mbps/保証20Mbps
d 運用監視（ハウジング）	・PING監視 ・URLレスポンス監視
e 移行費用等のオプションサービス【市町村個別契約】	・ディスク容量拡張、アクセスログ取得、バックアップ取得、コンテンツ更新代行、移行コンサルティング（技術支援）等各団体の要望により変動するもの

②参加希望団体（平成21年3月17日現在）

年度 サービス内容	平成20年度	平成21年度
ハウジング	愛知県、東郷町	愛知県、東郷町
ホスティング	岩倉市、豊山町、豊根村、 甚目寺町、日進市、 犬山市、七宝町	岩倉市、豊山町、豊根村、 甚目寺町、日進市、 犬山市、七宝町